

令和5年5月10日
国土交通省関東地方整備局
大宮国道事務所

工事発注手続きについて

～「国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良工事」の発注手続きを行います～

大宮国道事務所発注の「国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良工事」2件において、不調・不落対策等を試行、採用します。

また、「R4国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良その4工事」においては「CCUS活用推奨モデル工事」を試行します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策を試行、採用しています。

今回発注する下記の対象工事において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型」、「競争参加資格の緩和」及び「難工事指定」を試行、採用します。

【対象工事】

1. R4国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良その3工事
2. R4国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良その4工事

また、「R4国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良その4工事」においては、受注者が建設キャリアアップシステム（CCUS）の活用の取組を希望した場合に指標毎の目標基準の達成状況に応じて工事成績評定点に加点を行う「CCUS活用推奨モデル工事」を試行します。

今回の試行は、埼玉県建設業協会から試行の要望を受け実施するものです。詳細は次頁以降をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ さいたま市政記者クラブ

<試行に関する問合せ>

国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術管理課

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1374

課長 荒井 幸雄（あらい ゆきお）（内線3311）

建設専門官 松村 卓海（まつむら たくみ）（内線3312）

<発注予定工事に関する問合せ>

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メール：ktr-oomiya-koho01@mlit.go.jp

副所長（技）大嶋 精一（おおしま せいいち）（内線204）

工務課長 提箸 強（さげはし つよし）（内線411）

《工事概要1》

- (1) 工事名：R4国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良その3工事
- (2) 工事場所：自) 埼玉県さいたま市西区西新井（にしくにしあらい）
至) 埼玉県上尾市堤崎（あげおしつみつみさき）
- (3) 工期：契約の翌日から令和6年1月31日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：一般土木工事 C
- (6) 工事内容（概要）：

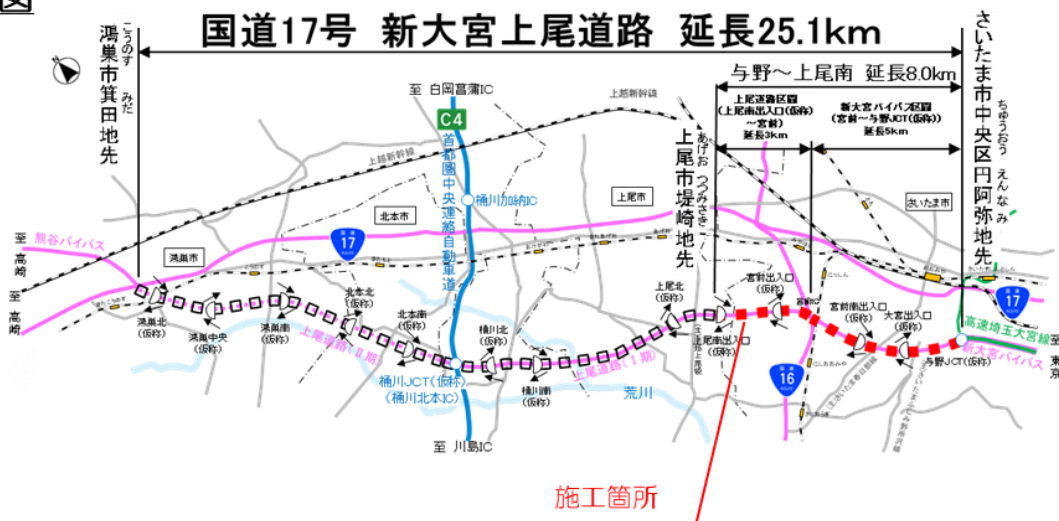
道路土工	約800 m ³
地盤改良工	約1,200 m ²
アスファルト舗装工	約1,500 m ²
構造物撤去工	1式
仮設工	1式

《工事概要2》

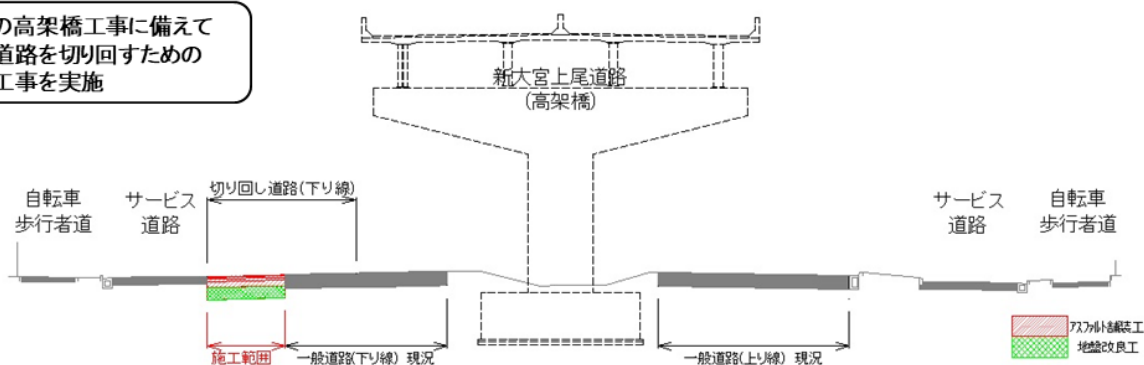
- (1) 工事名：R4国道17号新大宮上尾道路西新井地区改良その4工事
- (2) 工事場所：自) 埼玉県さいたま市西区西新井（にしくにしあらい）
至) 埼玉県上尾市堤崎（あげおしつみつみさき）
- (3) 工期：契約の翌日から令和6年1月31日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：一般土木工事 C
- (6) 工事内容（概要）：

道路土工	約1,100 m ³
地盤改良工	約1,800 m ²
アスファルト舗装工	約3,700 m ²
構造物撤去工	1式
仮設工	1式

■位置図



今後の高架橋工事に備えて
一般道路を切り回すための
改良工事を実施



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、企業における防災に係る取組姿勢・活動実績、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

競争参加資格の地域要件を拡大し、「埼玉県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業を「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業を対象とします。

2) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「道路工事」に限定せず、「路床安定処理工事または舗装工事であること」として緩和をします。

3. 難工事指定

本工事は、交通量の多い国道17号上尾道路での作業となり、交通規制を行いながら車道舗装等を施工することから、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

《スケジュール》

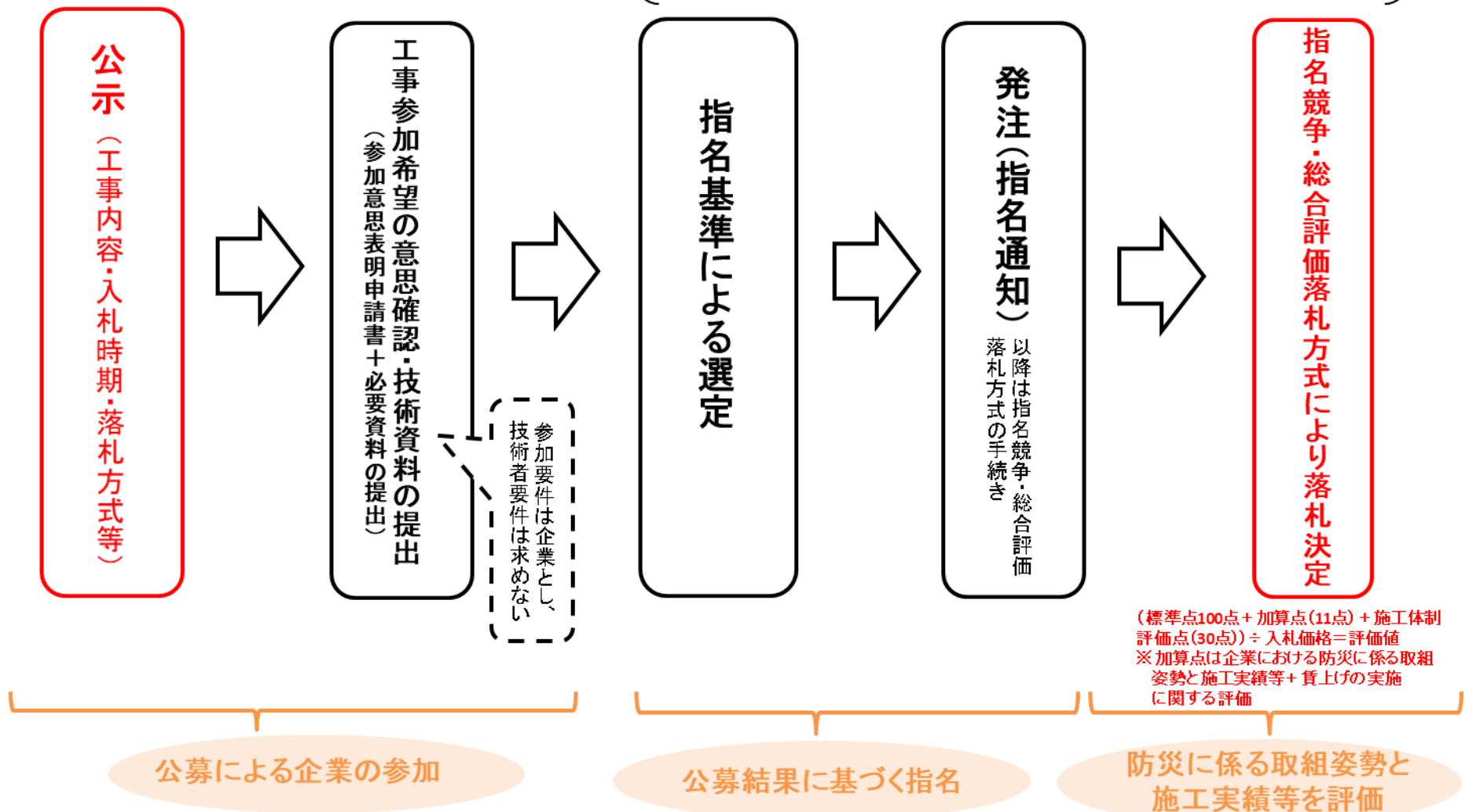
○入札公告、入札説明書交付	：令和 5年 5月10日（水）
○技術資料等の提出期限	：令和 5年 5月19日（金）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	：令和 5年 6月15日（木）
○開札日	：令和 5年 6月20日（火）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価



1. 試行内容

受注者が工事着手前に発注者に対して建設キャリアアップシステム（CCUS）の活用に取り組む旨を希望した場合は、下表のとおり3つの指標（以下、「3指標」という）の最低基準及び目標基準を指定し、指標の取り組みの達成状況に応じて工事成績評点において加点を行います。

指標	最低基準	目標基準
平均登録事業者率	70%	90%
平均登録技能者率	60%	80%
平均就業履歴蓄積率	30%	50%

2. 施工段階

受注者が工事着手前に発注者に対してCCUSの活用に取り組む旨を希望した場合は、特記仕様書に定めた時期に、受注者から3指標の取り組み状況の報告を求めます。

3. 工事成績評定（工事完成検査／成績評定時）

受注者が工事着手前に発注者に対してCCUSの活用に取り組む旨を希望した場合は、下記のとおり3指標の達成状況に応じて工事成績評点で加点を行います。

① 受注者が3指標全てにおいて目標基準を達成した場合は1点加点
⇒ 考査項目別運用表 「5. 創意工夫」「その他」で加点

② 上記①に加え、平均登録技能者率90%以上を達成した場合は同考査項目でさらに1点加点（①と②で合計2点加点）

なお、受注者が3指標いずれかにおいて最低基準を達成しなかった場合は、工事完成検査終了後に受注者から工事名、未達成の項目、要因及び改善策の報告を求めます。

4. 積算方法

カードリーダー設置費用、現場利用料（カードタッチ費用）を支出実績に基づき設計変更で費用計上します。

- 「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組み
- 若い世代にキャリアパスと処遇の見通しを示し、技能と経験に応じ給与を引き上げ、将来にわたって建設業の担い手を確保し、ひいては、建設産業全体の価格交渉力を向上させるもの
- また、労務単価の引き上げや社会保険加入の徹底といった、これまでの技能者の処遇改善の取組をさらに加速させるもの

<建設キャリアアップシステムの概要>

※システム運営主体
(一財) 建設業振興基金

技能者情報等の登録



【事業者情報】

- ・商号
- ・所在地
- ・建設業許可情報 等

【現場情報】

- ・現場名
- ・工事の内容
- ・施工体制 等

【技能者情報】

- ・本人情報
- ・保有資格
- ・社会保険加入状況等

カードの交付・現場での読取

ピッ!



現場入場の際に読み取り

就業履歴を蓄積

技能者の経験の見える化・能力評価

評価基準に合わせて
カードを色分け



レベル1 初級技能者（見習い）

レベル2 中堅技能者（一人前の技能者）

レベル3 職長として現場に従事できる技能者

レベル4 高度なマネジメント能力を有する技能者（登録基幹技能者等）

現場管理のIT化・書類削減



見積り・請求のエビデンスとしての活用

施工実績DB・ビッグデータとしての活用